

年賀状販売

今年も年賀状印刷販売を行います。来年の干支は辰です。勇壮な登り龍や可愛い竜のイラストなど、多数用意しています。また、思い出の写真をプリントすることもできます。

今年も年賀状は全て郵送いたします。送料は施設が半額負担し、代引き手数料は無料となっています。

今年もぜひ足立区大谷田就労支援センターで年賀状をお選びください。



お歳暮カタログ

今年もお歳暮のカタログ販売を行います。全国の障がい者施設で製造している商品を多数取り揃えております。いずれも高品質の商品となっておりますのでぜひご利用いただければと思います。

あいのわコーヒー&ほろ苦コーヒー

深いコーヒーの香りがくつろぎの時間を一層豊かに演出します。

あいのわコーヒーとほろ苦コーヒー、二つの味わいをぜひ楽しんでみて下さい。

ふおらんレトルトカレー

カフェで提供しているトマトベースの本格的なチキンカレーをご家庭でも楽しめるようレトルトにしました。

詳しくは、お歳暮カタログをご覧ください。

カタログのご請求・お問い合わせ 03-5849-2028（ギフト担当係）



ワイン販売



障がいのある人たちが働く施設で生産されています

ご好評いただいております、ココファーム・ワイナリーのワインの通信販売を請け負っております。

九州・沖縄サミットの晩餐会や洞爺湖サミットの総理夫人夕食会にも使われたワインです。

店頭販売も行っていますので、施設へお越しの際は是非お買い求めください。



OH!YATTA!!

オー! ヤッター!!



発行 足立区大谷田就労支援センター・足立区大谷田ホーム 発行責任者 桑原 祐生
〒120-0001 東京都足立区大谷田 1-44-3 TEL 03-3605-6762 FAX 03-3605-7037 URL <http://www.ooyata.com>



令和5年11月29日発行

三七会秋の祭礼

本宮

10月21日（土）、22日（日）と2日間にかけて、4年振りに地域の皆様と共に秋祭りを開催しました。今年の本宮は氷川神社の神輿と三七会の神輿を地域の方と一緒に担いで町内を練り歩きました。子供たちの「わっしょい!わっしょい!」という



元気な声が町内に鳴り響いていました。休憩所ではカレーや、煮物、お菓子、飲み物などが振舞われ、美味しく頂きました。最後は、地域の方の粋な計らいで、センターとホームの利用者の方・職員で神輿を担ぎ、最高潮に盛り上がりました。（沼田記）

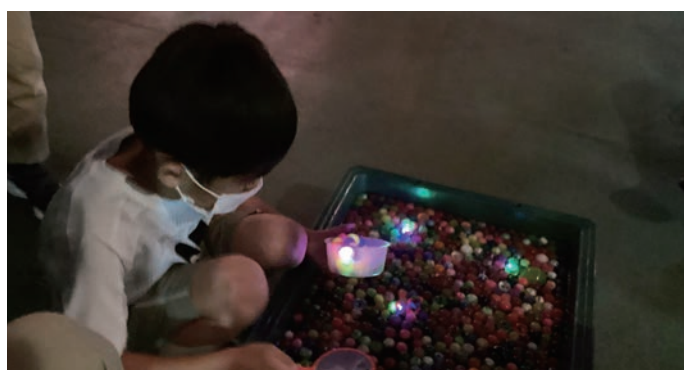


三七会秋の祭礼

宵宮

宵宮では施設の中庭にて、焼きそばやフランクフルト、チキンナゲットなどの模擬店やスーパーボールすくい、ヨーヨー釣りなどの店番を地域の方と共に行いました。多くの方が来場され、模擬店は次々に注文が入り、ゲームコーナーも子供の楽しむ声で大賑わいの宵宮となりました。また、恒例のビンゴ大会も復活し、大谷田ホームの利用者の方が進行や景品のお渡しを務めました。子供たちも多く参加されており、番号を伝えるアナウンスを聞きながら、ビンゴカードを確認し、「ビンゴ!」と大きな声で伝えてくれました。

また来年も地域の皆様と共にお祭りを盛り上げていきたいと思います。(宇津木記)



安全な摂食を目指して

大谷田就労支援センターでは7年前より北千住にある市川歯科医院の市川院長先生に職員向けの摂食研修を年に1回、利用者の方向けに摂食指導を年に3回実施頂いています。

職員向けの摂食研修では唇や舌の動き、咽が起る原因などについて学び、日々の支援に活かしています。

利用者の方向けの摂食指導では、導入当初は「全体的に食べるペースが早い」「一口の量が多い」と市川先生より助言を頂きました。食事のペースや一口の量を意識できる機会を作る為に足立区で推進している「カムカムデー（6が付く日）」を設定し、食事のペースや一口の量を意識するよう声掛けを行っています。あわせて給食の献立も噛み応えのある蓮根やリンゴを多く取り入れることで噛む意識の向上にも努めています。市川先生の助言に添って食事をする事で咽ることも減り、その様子を見ていた他の利用者の方より「私も先生に助言してほしい」と声があがり、安全な食事への意識が広がってきています。

今後も市川先生にご指導いただきながら、安全な摂食を目指して取り組んでいきたいと思っています。

(松下記)

感染症予防研修

新型コロナウイルス感染症が今年の5月以降、5類に引き下がりました。しかし、いまだに感染者の方もいらっしゃいます。また、寒くなるにつれてインフルエンザも流行ってきています。そこで、大谷田就労支援センターでは10月6日に感染症予防研修を実施しました。研修では、正しい防具服の着用手順の確認や嘔吐物の処理方法について学びました。とろみをつけた液体を床にまき、実際に手順を確認しながら処理をする訓練をしましたが、焦ってしまい手順が抜けてしまうこともあった為、訓練後はもう一度手順の振り返りを行っています。いざという時、適切に素早い対応が取れるよう職員一同、日頃から意識していきたいと思っています。(酒井記)



施設運営報告

学生実習受け入れ

5月22日～6月2日 竹早教員保育士養成所 1名
 5月29日～6月9日 東京福祉大学1名
 7月18日～8月18日 東京福祉大学1名
 8月21日～9月26日 東洋大学1名
 10月30日～11月13日 東洋大学4名

内部研修・防災訓練

6月22日 食物アレルギー研修
 9月21日 摂食研修
 9月26日 防災訓練
 10月6日 感染症予防研修
 10月11日 接遇研修